

日比谷公園大音楽堂、開設100周年記念事業の一環

6月3日、4日開催「日比谷音楽祭2023」に2年連続協賛

～今年も「HIBIYA CENTRAL MARKET」他、新たな協賛活動を予定～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信健太郎）は、この度、6月3日（土）、4日（日）の2日間開催される「祝・日比谷野音100周年 日比谷音楽祭2023」へ、昨年引き続き、協賛企業として参加いたします。今年も、サテライト会場である東京ミッドタウン日比谷の3階にある「HIBIYA CENTRAL MARKET」（運営：㈱有隣堂）にて関連する企画を予定しております。さらに、今回は同音楽祭のコンセプトである「音楽の新しい循環をみんなで作る、フリーでボーダーレスな音楽祭」に沿った新たな協賛活動を検討してまいります。

■協賛の背景

創業113年となる当社は、「文化、教育に関する商品の販売を通じて、地域社会に貢献する」という企業理念のもと、イベントの開催やYouTube「有隣堂しか知らない世界」の配信など、モノの販売にとどまらない、文化事業を展開しています。同音楽祭が掲げる「音楽を楽しんだ一人一人が音楽を支えることで、音楽文化がより豊かになる。音楽が人々の暮らしに自然に根をはり、日々を豊かにする。そういう新しい音楽の循環のある新しいステージに、みんなで進むことを日比谷音楽祭は目指しています」とのコンセプトに賛同し、今年も協賛企業として参加することとなりました。書籍の販売事業に加えて、音楽教室やカルチャーセンターの運営に取り組む当社としても、「質の高い音楽体験の提供」「子どもたちが音楽を学ぶ機会の創出」といった音楽文化の発展に寄与する活動を通して、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

■「祝・日比谷野音100周年 日比谷音楽祭2023」概要

日比谷音楽祭は、日本の野外コンサートの歴史を作ってきた音楽の聖地「野音」を擁する日比谷公園で、素晴らしい音楽を体験できる、誰にも開かれた音楽イベントです。企業からの協賛金・助成金のほか、クラウドファンディングなどを含めて音楽業界外からも資金を募り、トップアーティストが集結する大規模な企画でありながら、参加費が無料の音楽フェスを実現しています。今年も、日比谷野音が100周年、東京都都市公園制度制定が150周年、日比谷公園が120周年を迎えるアニバーサリーイヤーにあたります。同音楽祭は、『日比谷野音100周年記念事業』の一環としても注目されています。



日比谷音楽祭
HIBIYA MUSIC FESTIVAL
2023

名称：祝・日比谷野音100周年 日比谷音楽祭2023

日時：2023年6月3日（土）、4日（日） 10：30～20：30（予定）

会場：日比谷公園（〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園）

サテライト会場 東京ミッドタウン日比谷

主催：日比谷音楽祭実行委員

公式サイト：<https://hibiyamusicfes.jp/2023/>

■「HIBIYA CENTRAL MARKET」(運営：(株)有隣堂) について

"HIBIYA CENTRAL MARKET (ヒビヤ セントラル マーケット) は、どここの国とも時代ともつかない、小さな街のような複合型店舗。食事や酒、本や衣服などが揃えられ、誰もが郷愁や親近感を抱ける場所。世界中で拾い集めた「市場」「街角」「路地」の記憶を237坪のフロアで表現しています。

所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷3階
営業時間：(物販) 11:00~20:00、(飲食) 11:00~23:00 (L.O 22:00)
公式サイト：<https://hibiya-central-market.jp/>

ヒビヤ
セントラル
マーケット
